

令和 6 年度
第 3 回 伯寿の郷ユニット型特養運営推進会議議事録

1. 日 時 令和 6 年 9 月 1 7 日(火) 1 4 時～1 4 時 3 0 分
2. 場 所 伯寿の郷 会議室
3. 出席者 家族様代表 1 名様 (入所者ご家族代表) (欠席)
地域住民代表者 1 名様 (前安田交流センター館長)
知見を有する者 1 名様 (安田地区民生委員)
市役所職員 1 名様 (安来市介護保険課)
地域包括支援センター職員 1 名様 (包括支援センター相談支援員)
施設職員 竹内施設長、山崎主任、今岡
4. 挨拶 (施設長)
5. 会議次第
(1) 入所者様の暮らしについて
(2) 資質向上について
(3) 質疑応答

議事録

議題に沿って、管理者より説明があり、質疑応答に入った。

【暮らしの内容説明】

コロナクラスターが発生したため大掛かりな事はせず、建物内で気切を感じて貰うスイカ割をする。固形が食べ難い方に対しては、ペースト状にして提供する。他、職員発案でご家族を招いての花火を今月 9 月終わりに、10 月には敬老会、10 月中旬にからドライブ、後半にはミニ運動会を開催予定。

(包括職員)) 暮らしに対する質問ですが、花火はいい事ですね。日が幾分短くなり、入所者様にとっては見易くなるのではないのでしょうか。私も是非、観に行きたいです。

(地域代表) 施設内の事故に対してご家族に報告する事は大事であるが、謝罪までは必要ないのではないかと。ケアをする中で起こった事で、「今後気を付ける」という旨で良いと思います。

(地域代表) 人材確保が叫ばれる中、先日のアルテピアでの講演は実態とかけ離れているように思う。島根県において福祉の賃金は高い方とは思えない。その中で貴重な人材確保のため様々な機器を導入 (インカム等) をしているが、費用はどのくらいかかるのか?

(施設長) 今回は国の補助金を活用しているが、WIFI 設備から必要な為 700 万円程度かか

ります。そのため、施設によっては負担が大きく活用できる所とそうでない所の差が出てきます。

(知見を有する方) 今年は中学生の職場体験は実施するのか？

(職員) 伯寿への応募が無かったようで、実施しません。

(知見を有する方) 昨年はいい体験が出来たと報告を受けていたので残念ですね。

(施設長) 人材確保について、市の介護保険課と一緒に取り組んでいます。先日、情報科学高校に出前授業をし、その生徒さんが来月、伯寿に探求学習に来ます。そこで得た事を、第一段として広瀬中学校で伝えるという内容です。直ぐに効果は出ないかもしれませんが大事な事だと思います。

(知見を有する方) 色々な取り組みは大事ですが、職員の待遇面を良くしないと難しいのではないのでしょうか。

次回 11月19日(火) 14時

～